

## 概要報告書（追加募集）

事業種別	県域安全事業
団体名	鳥取県生コンクリート工業組合
事業名	生コン子ども110番地域安全パトロール事業

鳥取県生コンクリート工業組合（理事長 庄司尚史）は、生コンクリート製造販売を行う企業の集まりで、現在 29 社 20 工場で構成し、主に建設現場へミキサ車を用いて搬送しています。また、営業車や試験室用車両で日々町の中を移動していることから、これらの車両を用いて 2007 年 6 月より地域の見守り活動を行っています。これまで自費で統一デザインのシールや幟旗を作成して、車両に貼り付けや工場入口に立てています。また、県警から入る「声掛け事案速報」を各工場へ転送し、注意喚起を図っています。

本年度は助成金を活用し T シャツ・ジャンパー・CAP を各 50 個、大型ステッカー 110 枚、幟旗 100 枚、自立式立て看板 25 枚を作成しました。また、9 月 25 日理事会承認により自主財源によって中型ステッカー 300 枚、小型シール 50 mm φ 500 枚、立て看板用社名シールを追加作成しました。

9 月 24 日鳥取県生コン産業安全大会を開催しました。大会では組合員の役職員 26 名が参加し、2 テーマの講演を拝聴すると共に、新規の作製品の紹介と各社への引き渡しを行いました。

本年作成できた統一ユニホームで、今後とも継続して地域の安全を守るためにパトロールを行い、より一層活動を盛り上げていく決意を新たにしました。



安全大会の開催（2013.9.24）



作成した幟旗

注）上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。（公財）日工組社会安全財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。